

な、なに今の音!?

空気も重いし
臭いも変だし……

これ、学園祭レベルの
お化け屋敷
じゃないって……

ぺたぺた



お化け屋敷

いやあ

軟体妖怪! 学校に現る!
麗乃が学園祭で本領発揮!?

学園祭当日・朝

麗乃たちのクラスは
お化け屋敷の準備を
この日のために
進めてきた

目玉はもちろん
『ぺたぺたさん』である

よし、それじゃ
ついに本番だ!!

みんな体調に
気を付けつつ、
全力で盛り上げよう!!

グッ

オー!

『ぺたぺたさん』、
準備しまーす

はい!

麗乃の着替え覗いたら
ぶっ飛ばすわよ男子い

ドキッ

みねーよ！
俺達は紳士だからなっ

——覗かせてください
お願いします

パカッ

いいわけないでしょ
馬鹿男子!!

よ、よし……!

はらり

いよいよ、
この時が来たわね……

スルッ





ふあああ……!!
学校で! 教室で!

みんながいる、
すぐ傍で……!!
やっちゃったあ……♡

本日最初の
挑戦者が現れました!

受付

さあ、果たして
無事に帰ってくることは
できるのでしょうか!
いつてらっしゃい!

受付の声を受けて、
教室のお化け役の生徒は
スタンバイをする

麗乃も覗き穴で
確認しながら、
挑戦者を待ち受ける

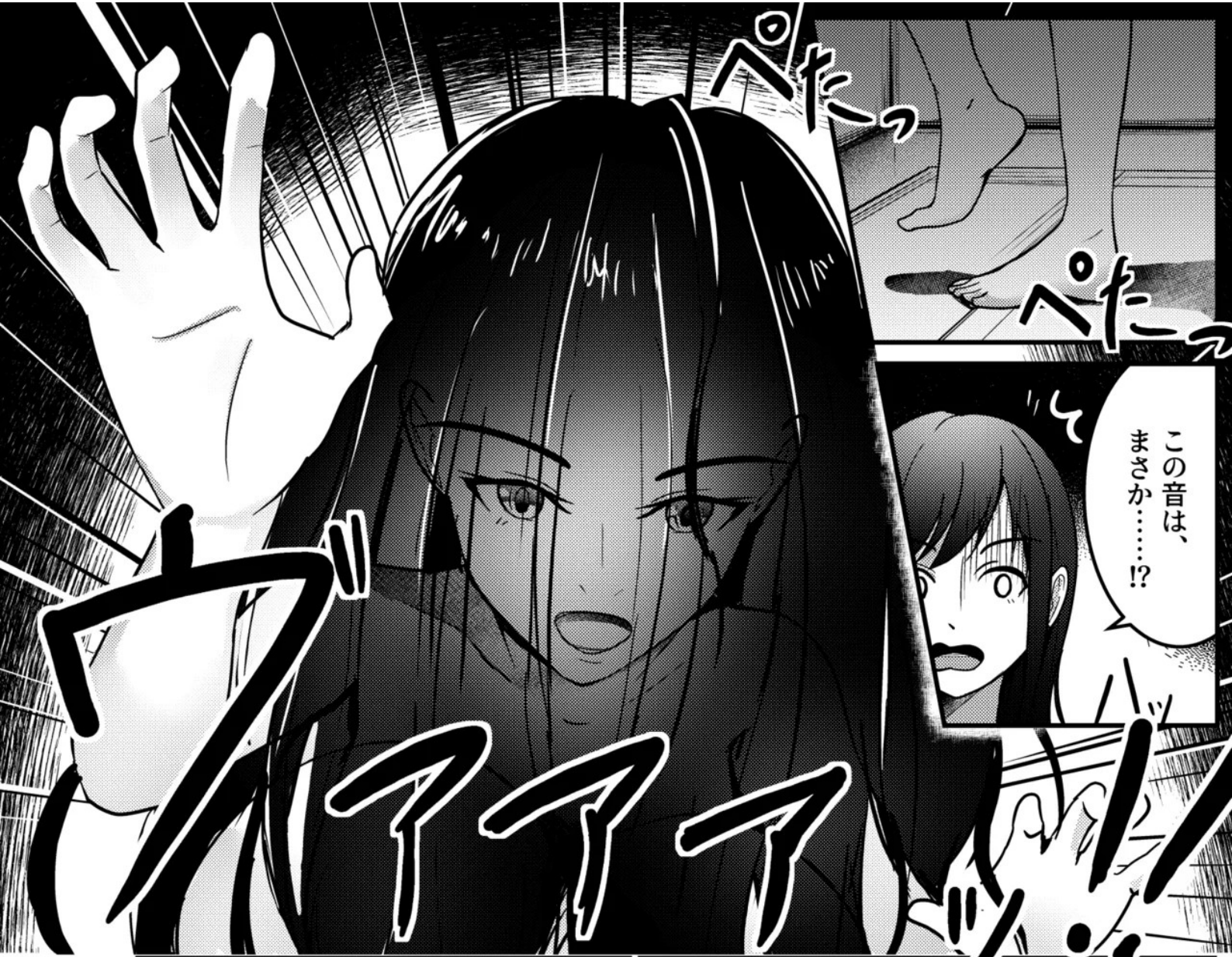
ちゅっ

さあ……
みせてあげようかな……!!

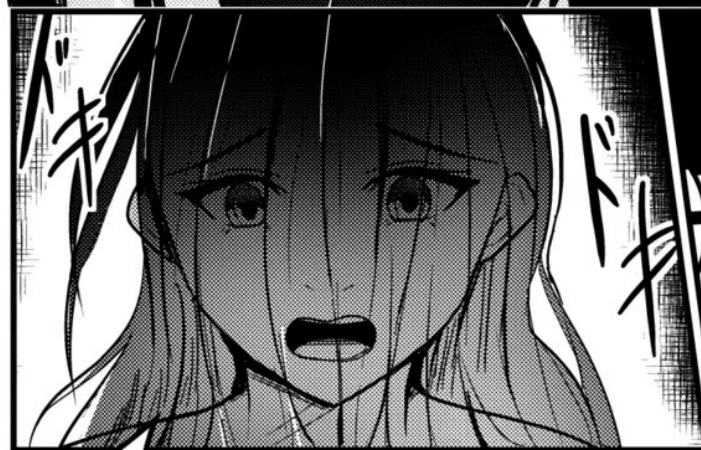
本物の妖怪
というものを

うう……
音に気を付けろって
言われたけど……

それどころじゃ
ないくらい、
怖いよう……



この音は、
まさか……!?



あああああッ……!

……!
ひゃあッ……!



次の挑戦者さん、
どうぞお入りください!!



麗乃は幾人もの
お客さんを驚かせ、
恐怖を与えて、
かなりの確率で
追いついてた

それは、
お化け屋敷の
クオリティ自体が
優れていた
という事もあるが



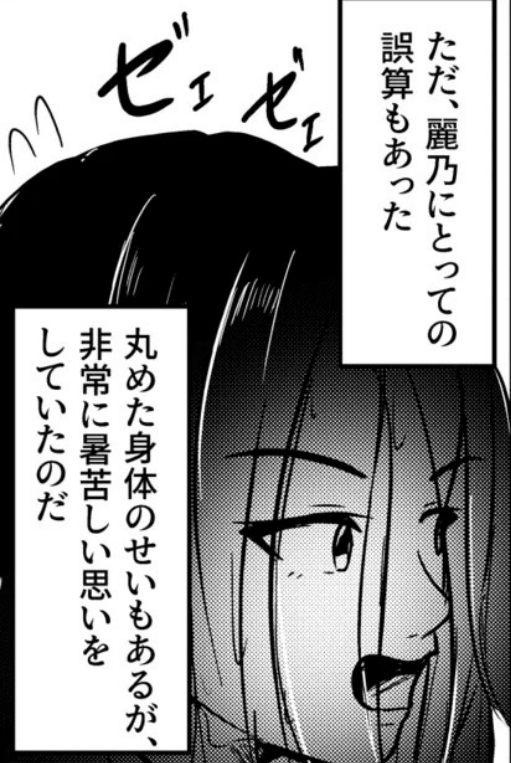
なんといっても
本物の妖怪そのものの
麗乃の姿が
それを助長していた

それまでの道中で、
『クオリティは高いが、
まあ文化祭としては良い出来』
レベルだったのに対し、



麗乃扮する
『ぺたぺたさん』の
不気味さ、恐ろしさは、
あまりにも真に迫っていた

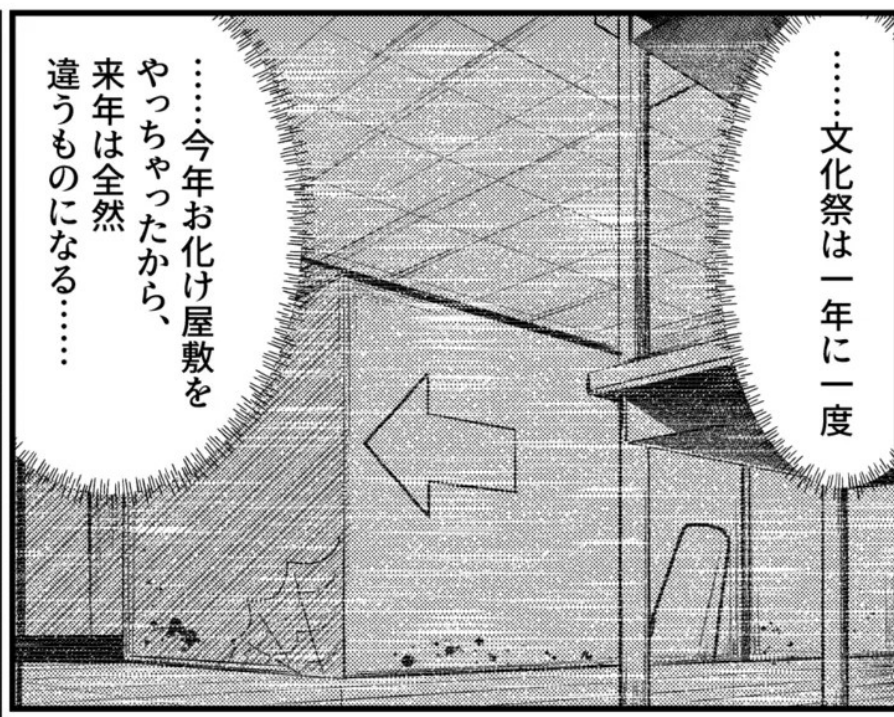
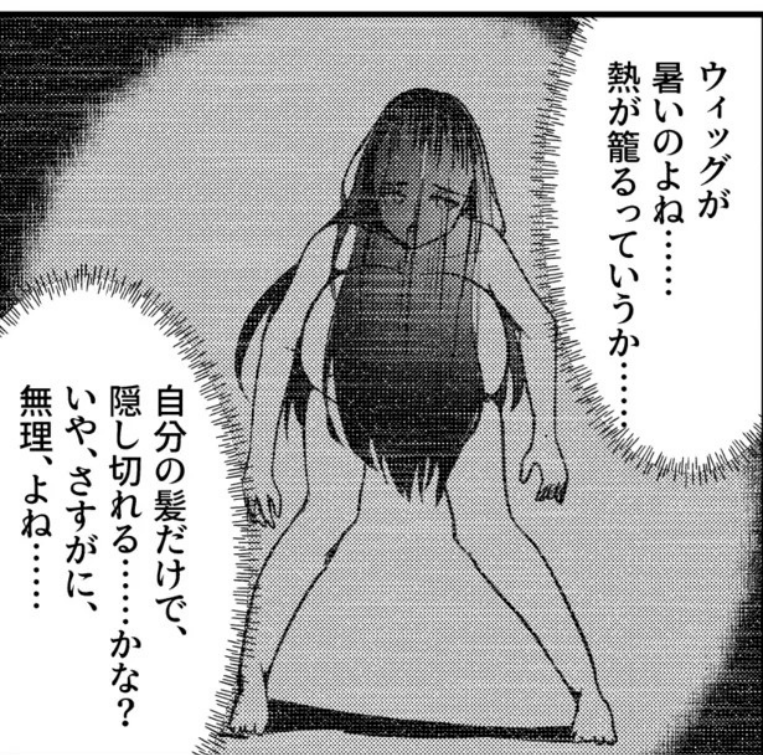
ただ、麗乃にとっての
誤算もあった



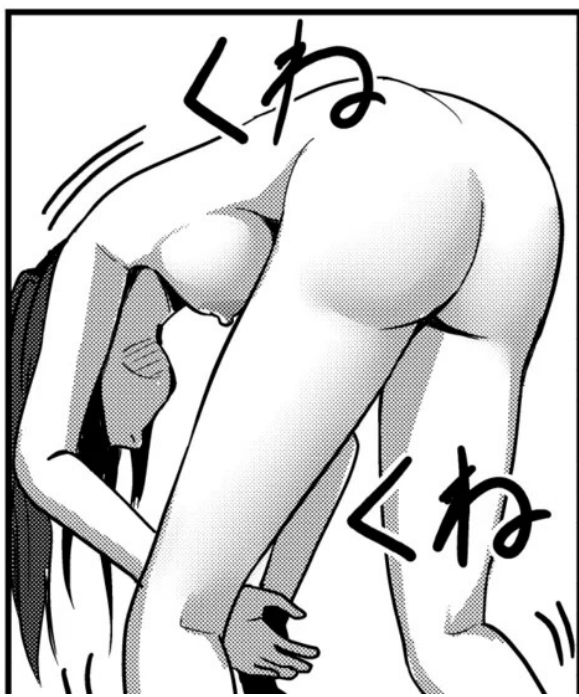
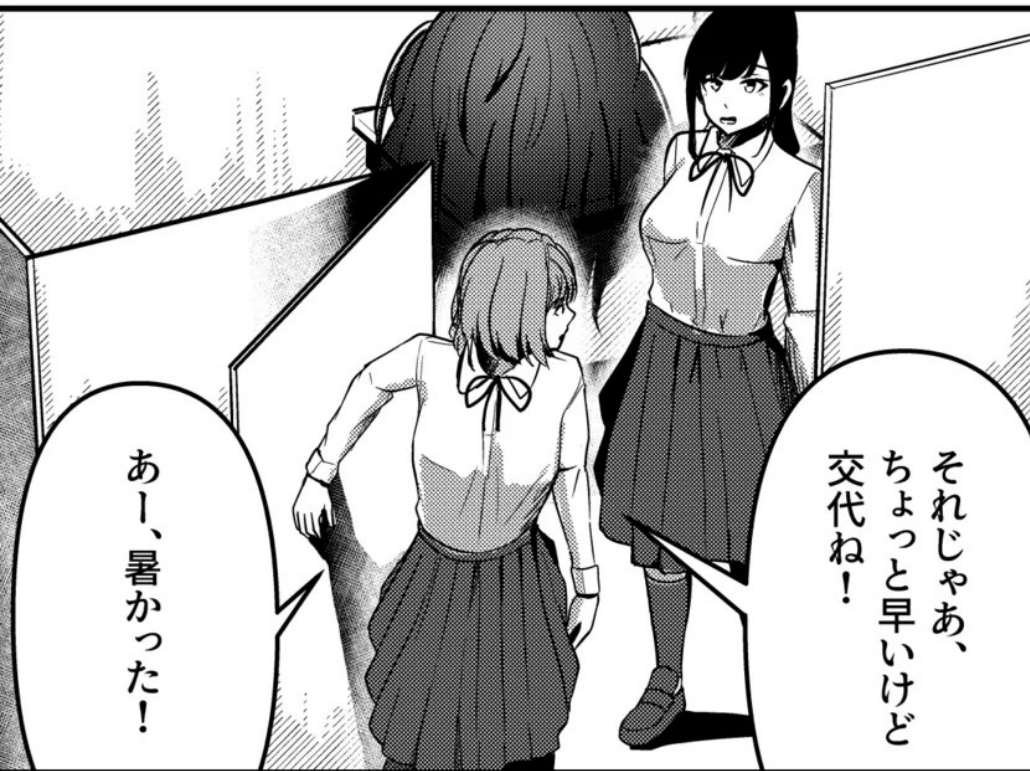
丸めた身体のせいもあるが、
非常に暑苦しい思いを
していたのだ

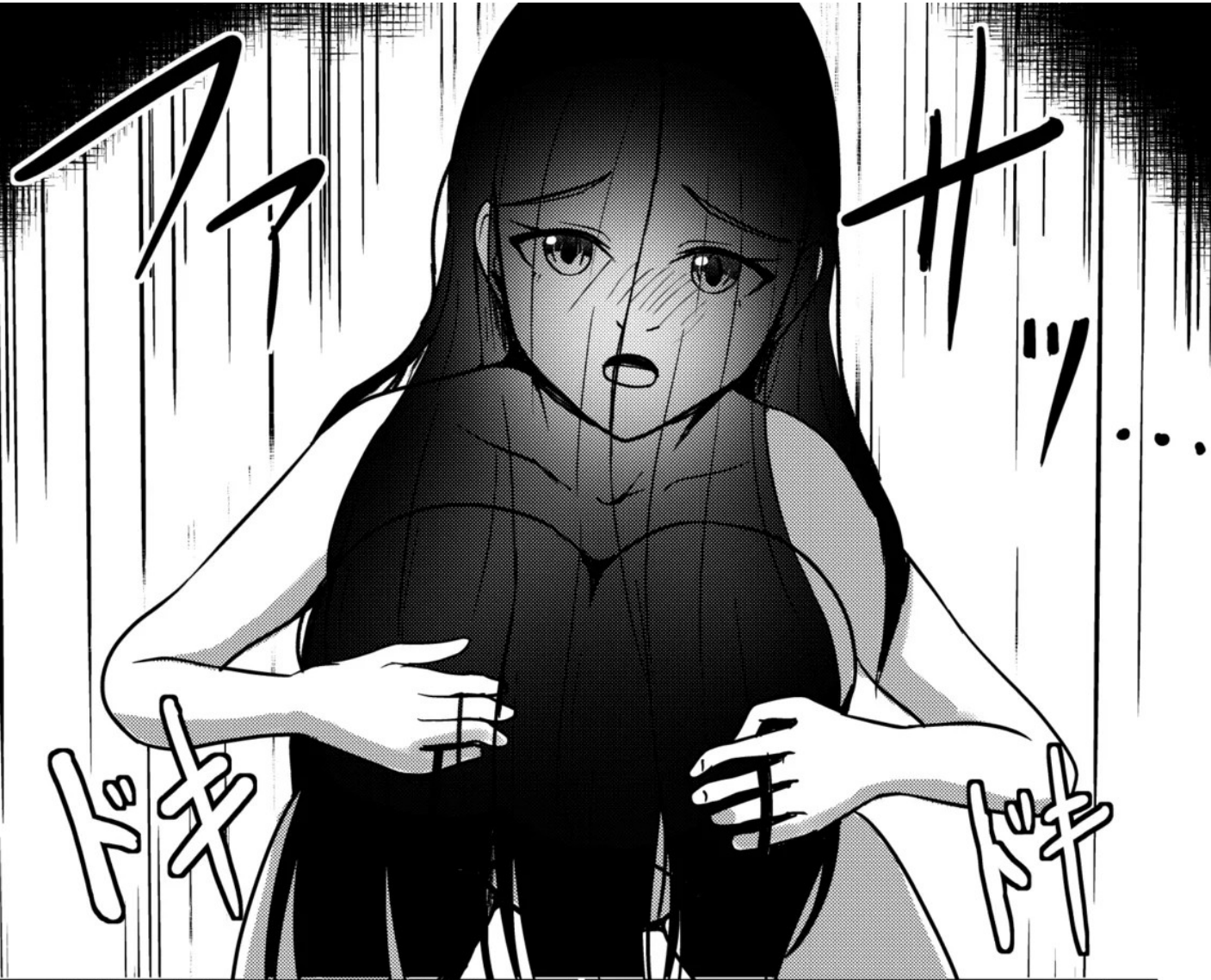


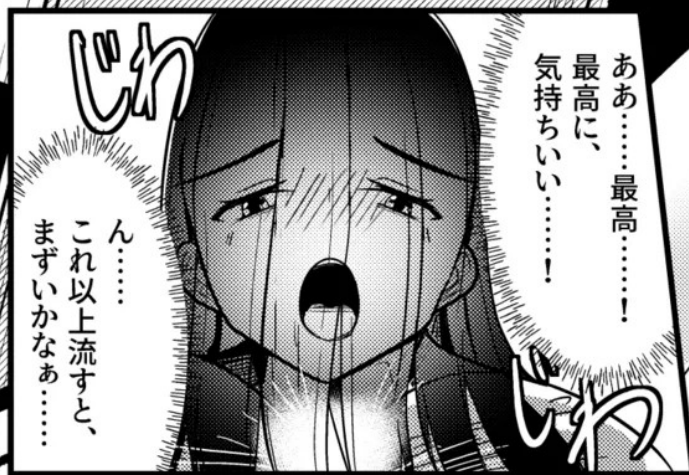




……だったら……大丈夫、のはず……っ







生徒指導を担当している
教師・松本は厳格な教師
として有名である



嫌われやすい生徒指導を
担当しているにしては
『まっくん先生』という
あだ名で呼ばれるほど、
生徒たちからは慕われている

そんな彼女は、
見回るべき

お化け屋敷の前で、
二の足を踏んでいた

け屋敷

彼女は本来、
怪奇現象や妖怪といった
類のものは信じていなかった

だが、先日放課後学校内を

見回っている際、毛むくじゃらな

短い体から人間の手足を生やした

恐ろしい姿の妖怪

いまでは『ぺたぺたさん』と呼ばれている

——に出くわしてしまった

くっ……！
生徒たちの頑張った
結果だというのに……！！



まっくんせんせー
いらっしゃーい



見に来て
くれたんだ？
嬉しいなあ

え、ええ
何か問題はない？
ないわね？
それじゃあ
次の場所を見に……

まあまあ
まっくんせんせえ、
良ければ
中まで見て行ってよ



そうそう！
一応大丈夫なはずだけど、
危険なところあったら困るしい
まっくん先生が見てくれたら、
安心できるし？

見るからには、厳しく
チェックしますからね！！

そっまで
言うなら



